

別記様式(第4条関係)

会議録

会議の名称	令和2年度第2回加東市文化財保護審議会
開催日時	令和3年3月6日(土)午後1時30分から3時30分まで
開催場所	加東市滝野公民館2階和室(加東市下滝野1369番地)
出席及び欠席委員の氏名	出席及び欠席委員の氏名 (出席委員6人) 瀧原 務、神崎壽福、湖内克利、米田豊、中西正和、小山真永
説明のため出席した者の職氏名	説明のため出席した者の職氏名 無し
出席した事務局職員の氏名及びその職名	出席した事務局職員の氏名及びその職名 加東市教育委員会 教育振興部 部長) 田中孝明、 同部生涯学習課 課長) 長田徹、副課長) 三和田剛浩、主査) 藤原光平
議題、会議結果、会議の経過及び資料名	議題、会議結果、会議の経過及び資料名 I 会議内容 (1) 審議事項 ・ 加東市指定文化財の答申について  (2) 報告事項 ・ 令和3年度加東市文化財事業について  (3) 現地視察 ・ 加古川流域滝野歴史民俗資料館  II 会議の経過 別紙のとおり

令和3年4月28日

署名人 瀧原 務

署名人 湖内克利

(別紙)

令和2年度加古川流域滝野歴史民俗資料館運営委員会 会議の経過

発言者	会議の経過／発言内容
事務局	1 開会
教育振興部長	2 挨拶
	3 審議事項
	・加東市指定文化財の答申について
	答申物件：加東市明治館
事務局	答申文（案）について説明
	＜質疑・意見等＞
委員	答申文2頁8行目の部分で、より旧制の社町と区別する意味で合併して社町が誕生した年を記載した方が良いのではないか。
事務局	正確な年号を調べて追記します。
委員	先の質問と同様に中央公民館（現社公民館）の新設の年も記載があった方が良いのではないか。
事務局	先の質問同様、年号を追記します。
委員	注に記載の奈良県公会堂は現在奈良県庁付近に存在する名称の建物とは別物であると考えられるので、それとの峻別をつける必要があるのではないか。
事務局	「旧奈良県公会堂（現存せず）」に修正します。
委員	答申文3頁9行目の「明治～大正期」は「明治・大正期」の方がよいのではないか。
事務局	指摘のとおり訂正します。
委員	3頁1段落目の文章は、建物の形式・構造のまとめとなっているので、2頁目の最終段落の中崎公会堂の記述よりも前に持ってきた方が文章のつながりが良いのではないか。
事務局	指摘のとおり訂正します。
委員	3頁2段落目に市内の類例の記述が見受けられるが、これは建物自体の形式の類例を紹介している部分にあたるので、まとめの中に入れるのは適当ではないと考えられる。また、本文に記述する内容としては違和感を感じるので削除するか注釈として文章外にだして記した方がよいのではない

	か。
会長	市内の類例に関する記述は、今後、各施設を文化財施設として保護していく可能性を見据えて、削除はせずに残しておく必要があると考えます。
事務局	では、「なお、…」から始まる部分については、注釈として末尾に記載する形で修正します。
事務局	1点協議をお願いしたい点として、前回の審議会でご指摘いただいた指定名称の問題につきまして、その後、県内で指定・登録となっている建造物について、新名称と旧名称を併記する事例が確認できましたので、本件についてもそれに倣い、加東市明治館（旧加東郡公会堂）として指定させていただきたいと考えますがいかがでしょうか。
会長	指定名称及び答申文の内容について、以上のような形で、内容を修正した上、決定したいと思っておりますがよろしいでしょうか。
	＜異議なし＞
	4 報告事項 ・令和3年度加東市文化財事業について
	＜質疑・意見等＞
委員	加東遺産講座の開催場所について、講座の内容とリンクした会場の設定を検討していただきたい。
事務局	ご指摘の会場設定については、事務局としても普及啓発の効果を高める意味合いからも前向きに検討していきたいと考えます。ただし、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、当面は会場のキャパシティを考慮した上で会場の設定も行わなければならないので、その点についてはご承知おきいただきたい。
委員	新しく移転した事務所の敷地内に収蔵庫の記載があるが、その中にはどのような資料を搬入する予定なのか。
事務局	旧事務所の所在する滝野公民館内にて保管している文化財資料をまずは搬入する予定です。その後、今後資料館等に新たに寄贈いただく資料についても順次こちらの収蔵スペースで保管できるように整備していきたいと考えています。
委員	同じく、図面に記載されている展示スペースというのはどのような内容を想定しているのか。できる限り資料の活用はしていただきたいので是非実現していただきたい。
事務局	展示の内容としては、簡単な市内の文化財の紹介や調査成果の紹介を想定しているが、地域交流センターとして4月から運営していく中で、ホールもこれまでとおり運用していき、それに伴い展示スペースとして想定し

事務局	<p>ているロビー部分も貸しスペースの対象となっている。そのため、ホール利用者やその他の貸館利用者の支障にならないかを見極めたうえで、展示の設置有無については検討したいと考えている。</p> <p>従来の文化会館施設から新たに地域交流センターという名称で、市民の方々の生涯学習を促進していくための施設となったことにより、文化財を積極的に普及啓発していけるように運用の仕方を模索していきたいと考えている。さらに、近日中にオープン予定の加東アート館や、既設の歴史民俗資料館等との連携も検討することで、このエリアを活性化させていくきっかけにしたいと考えているので、展示の設置については、常設か臨時的なものかは未定であるが、前向きに検討したいと考えています。</p> <p style="text-align: center;">＜異議なし＞</p> <p>この後、現地視察を行うので、会場での内容は、これを以て終了する。</p> <p>5 現地視察 「加古川流域滝野歴史民俗資料館」</p> <p>6 閉会</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>
-----	--